講演会型(小学校)

N 1 N - 1 W II
神戸町立神戸小学校
10月 19 日(水)
神戸小学校体育館
25 人
生理教室セミナー (命の大切さ)
コロナ禍で家庭教育学級として集まることが難しい状況であるが、講師を招いて、対面型で生理について正しい知識を子どもたちに伝える上で大切なことと方法を学んでほしい。

学習の内容

<取組内容>

講演会

講師 性教育ナース きゃみさん

<内容>

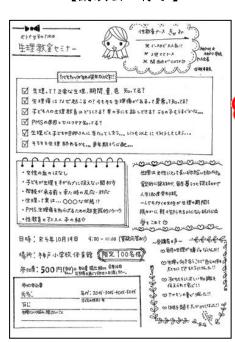
- ①生理の基本を知る
- ②体に優しい生理との付き合い方を知る
- ③生理痛とどう関わっていくのかを学ぶ
- ④これから具体的にどうしていけばよい のかを学ぶ
- ⑤女性の体として生きていくために知って ほしいことを学ぶ
- ⑥娘に生理を伝える上での大切なこと を知る
- ⑦普段の生活のケアの大切さを学ぶ

<保護者の感想>

- ・子どもには生理に関する話はまだ早いと思っていましたが、正しい知識を 教え ていくことは親として大切だと 思いまし た。
- ・生理に向き合うことができたので、 自分の体を大切にできるようになり ます。
- ・生理について分かりやすく学ぶことができました。また、子どもに話すきっかけができました。
- ・改めて大切なことだということを知ることができ、日々の生活に気をつけていきたいと思いました。



【講演会の様子】



【母親委員長手書きの保護者への案内】

<アンケートより>

- QI 生理教室セミナーでどの程度満でしたか 大変満足78%・満足22%・どちらでもない・不満・かなり不満 各0% Q2 QIのように回答した理由
 - ・子どもへの伝え方に悩んでいたが、正しい伝え方がわかったから。
 - ・食事・運動など、子どものサポートを頑張ろうと思ったから。
 - ・普段は聞きにくく、理解できていないことが多いので、このセミナーは大 変
 - ・意義があると思ったから。
 - ・たくさんの情報をたくさんの熱量で分かりやすい例えを交えながら聞か せてもらえたから。



〈母親委員長の強い思い〉

講師の選定は大変でありますが、保護者に学んでほしい講演内容を母親委員長が探してきました。そのことにより、保護者はより積極的に講話を聞きたいという主体性が生まれました。



〈初めての試みへの挑戦〉

初めての試みのため、 事前に何回も本部役員と 母親委員で話し合われま した。たくさんの方々の工 夫と努力により内容の濃 い、楽しく素晴らしい講演 会になりました。



〈今年ならではの工夫〉

・コロナ禍で家庭教育学 級として集まることが難し い状況であったが、広い 体育館で、入室前の検 温、手指消毒に加え、窓 開けて換気に努め、安 して参加できる配慮をさ れました。



〈母親委員会による計画 的で積極的な活動〉

・学校と協力しながら、計画を立て、今年度の活動について役員の意識を高めることができました。